

自治体名	笠置町		自治体コード: 263648	
事業名	新婚世帯住宅支援事業	対象経費支出 予定額 ※(注)1	300,000 円	
実施期間	交付決定日 ~ 令和4年3月31日			
地域の実情と課題(これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述) ※(注)2	笠置町の人口は、昭和22年の3,344人をピークにその後は減少を続けている。また、高齢化率についても50%を超え人口の半数以上が高齢者という状況であり、地域の経済活動やコミュニティ活動を衰退させ、暮らしそのものの存立を脅かす事態となることも危惧されている。人口流出については、特に若者の近郊都市への転出が顕著であることから、結婚から子育て期まで切れ目のない支援を行うことにより、若年層の流出に歯止めをかけ、人口減少を食い止め、地域コミュニティの維持を図る必要がある。			
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	笠置町では『創生戦略』の中の基本目標として、『結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現する』を掲げ、子ども・子育て支援事業計画では、『子どもは宝、地域全体で応援していくために』を基本理念として、各種の子育て事業を位置付けており、次期総合計画、総合戦略においても、子育て支援や若年者定住に関する支援施策等の少子化対策を推進していく。			
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	笠置町では、対象となる新婚世帯を1件と見込んでいる。 対象となるすべての新婚世帯に支援が行えるよう、受付窓口やホームページ等で広報を実施し、対象世帯すべてに支援を行うことを目標とする。			
参考指標 ※(注)5	直近の実績		備考(統計時点等)	
	合計特殊出生率	1.09	平成25年	
	婚姻件数	3	令和元年度	
	婚姻率	2.34	令和元年度	
事業内容	1 重点支援事業		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	2 優良事例の横展開支援事業		対象経費 支出予定額	0 円
	(1) 結婚に対する取組		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
個別事業名		対象経費 支出予定額	円	
3 結婚新生活支援事業		対象経費 支出予定額	300,000 円	
個別事業名	笠置町新婚世帯住宅支援事業			

上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無※(注)6

無

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。

2「地域の実情と課題」には、これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情と課題について記載すること。

3「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の実情及び課題を踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載すること。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、地域の実情及び課題を踏まえ設定した、自治体の少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和3年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率等を記載するとともに、必要に応じて、その推移を報告すること。

6「上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無」は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。「無」が前提となります。

7 適宜参考となる資料を添付すること。